刑法判例要旨集

中里和伸/大橋賢也[著]

- 『入信しないと不吉なことが起こる』と言って金を払わせるのは詐欺か恐喝か?
- ストリップショーは公然わいせつ罪かわいせつ物陳列罪か?
- 法廷で嘘の証言をしたつもりがたまたま真実だった場合偽証罪となるか?

明治 24 年から令和 6 年まで 6916 個の刑法判例の「要旨」を掲載!

本書は、令和6年11月時点で入手可能な主要な基本書(教科書)などに掲載されている刑法判例はほぼすべて網羅しています。それらの刑法判例を、辞書のように年月日から容易に検索可能となっており、「判例は時代や社会情勢を映す鏡」とも言える、多様で膨大な判例が参照できます。

実務家のみならず、刑法を学びたいすべての人の 手元に必須の一冊です。

◆著者紹介

中里和伸

弁護士(52 期、東京弁護士会)。都立両国高等学校卒業上智大学法学部法律学科卒業。現在、東京弁護士会紛議調停委員会、江戸川区法律相談協力会に所属。東京簡易裁判所民事調停委員。東京暁法律事務所。著書『憲法判例(要旨)集』(三恵社、2023)、『不貞行為裁判例集77』(第一法規、2025)ほか。

大橋賢也

弁護士(59 期、神奈川県弁護士会)。神奈川県立湘南高等学校卒業中央大学法学部法律学科卒業。現在、日本弁護士連合会消費者問題対策委員会委員、神奈川県弁護士会消費者問題対策委員会委員(副委員長)、神奈川県弁護士会刑事弁護センター運営委員会委員。サクラサイト被害対策弁護団(神奈川)、神奈川県消費者問題研究会に所属。川崎エスト法律事務所。著書『不当条項の追加』(共同執筆、現代消費者法No.41、2018)、実務のための令和4年改正消費者契約法の考え方(1)』(共同執筆、商事法務、2022) ほか。

| l | ご注文申込書 貴店名/帖合 | 注文数 | 発売:株式会社三恵社 T⊾ 052-915-5211 Fax 052-915-5019 |
|---|---------------|-----|---|
| | | | 著:中里和伸/大橋賢也 |
| | | m | 刑法判例要旨集 696頁 / A5判 / ソフトカバー 定価5 ,900円+税 ISBN 978-4-8244-0134-2 C3032 |
| | | | 、 JRCへ FAX03 - 3294 - 2177 (TEL:03 - 5283 - 2230) 経由で、すべての取り次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。 |